美祢市立図書館基本計画
＜資料編＞

2022 年 11 月

美祢市教育委員会

美祢市立図書館基本計画　＜資料編＞　目次

美祢市立図書館基本計画の策定プロセス

美祢市立あり方検討委員会　配布資料　議事録

第７回美祢市立図書館あり方検討委員会　2022.01.25

プログラム　……01
資料−１　基本計画策定の進め方、及び、あり方検討委員会の進め方　……02
第７回美祢市立図書館あり方検討委員会　記録　……02

第８回美祢市立図書館あり方検討委員会　2022.05.31

プログラム　……10
資料−１　市民アンケートの集計データ　（市民アンケート参照）
資料−２　市民アンケート分析結果　（市民アンケート参照）
資料−３　第７回美祢市立図書館あり方検討委員会　まとめ　……11
第８回美祢市立図書館あり方検討委員会　記録　……16

第９回美祢市立図書館あり方検討委員会　2022.07.28

プログラム　……24
資料−１　新しい図書館の役割、機能・空間、サービスに関する整理表　……25
資料−２　あり方検討委員会での議論で確認された新しい図書館に必要な機能……26
資料−３　新しい図書館の機能関係図　……27
資料−４　新しい図書館の建設の可能性のある敷地　……28
第９回美祢市立図書館あり方検討委員会　記録　……29

第１０回美祢市立図書館あり方検討委員会　2022.10.04

プログラム　……33
資料−１　第９回美祢市立図書館あり方検討委員会　記録　（p. 29 参照）
資料−２　複合、融合　つなぎの核としての美祢市立中央図書館　……34
資料−３　第９回あり方検討委員会で出された意見のテキストマイニング　……34
第１０回美祢市立図書館あり方検討委員会　記録　……35

第１１回美祢市立図書館あり方検討委員会　2022.11.17
プログラム　……40
資料−１　第１０回美祢市立図書館あり方検討委員会　記録　(p.35 参照)
資料−２　他の施設との複合・融合について　……41
資料−３　図書館と子育て・学びの活動、保健健康づくり、地域情報発信と複合した場合の空間構成図　……41
第１１回美祢市立図書館あり方検討委員会　記録　……42

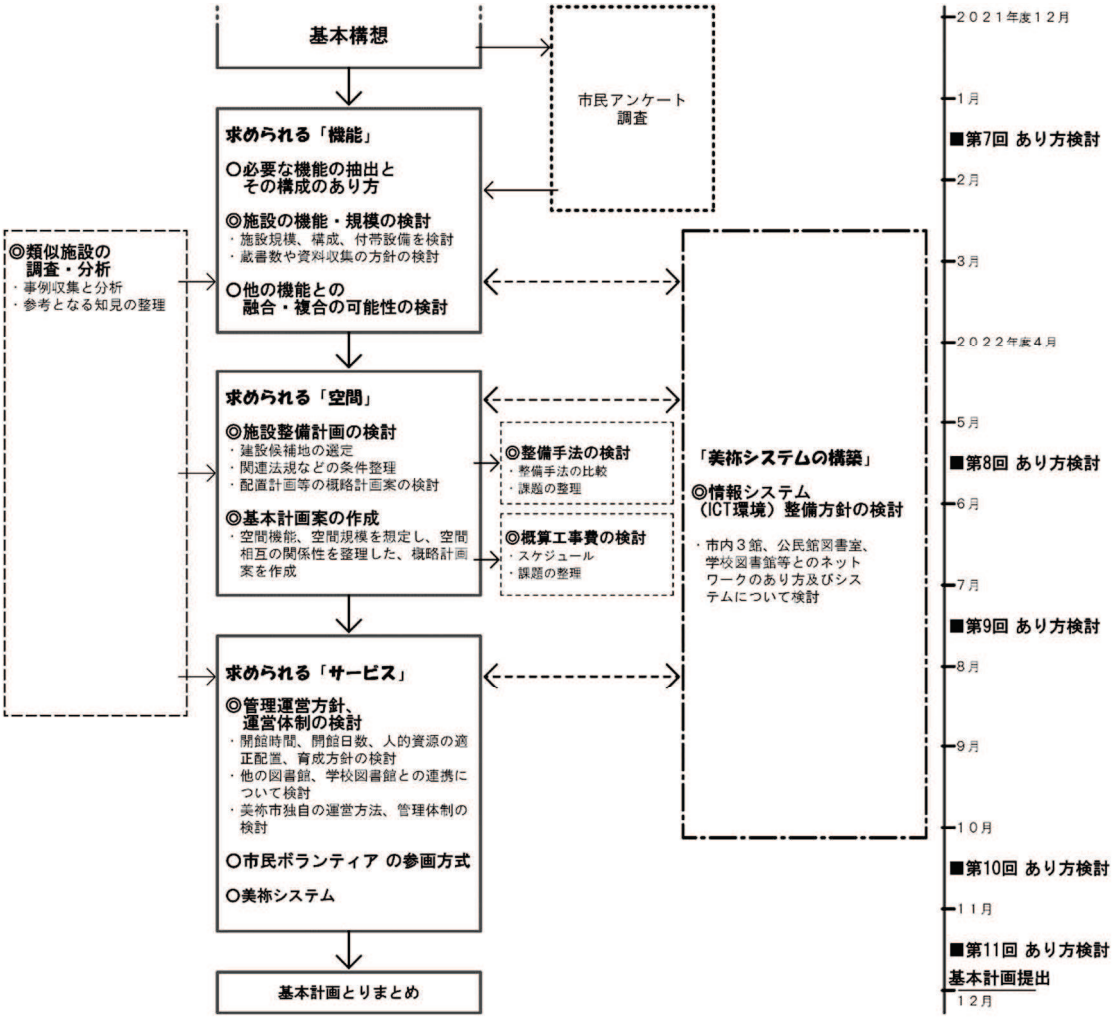
美祢市立図書館あり方検討委員会　感想カード記録
第７回美祢市立図書館あり方検討委員会　…K01
第８回美祢市立図書館あり方検討委員会　…K02
第９回美祢市立図書館あり方検討委員会　…K04
第１０回美祢市立図書館あり方検討委員会　…K05
第１１回美祢市立図書館あり方検討委員会　…K06

市民アンケート
市民アンケート　概要　…Q01
市民アンケート　集計データ　…Q02
市民アンケート　分析結果　…Q28
市民アンケート　テキストマイニング分析結果　…Q34

美祢市立図書館基本計画の策定プロセス

基本構想の内容を広く一般市民に周知することと、図書館に対する市民意識の現状を知るためにアンケート調査を実施しました。その後、アンケートの結果がまとまった段階で、引き続き「あり方検討委員会」を中心に、協議を重ねてきました。また、委員会は、委員の他に新しい図書館づくりに興味のある市民に一般参加してもらい、開かれた協議の場としました。新しい図書館に「求められる機能」、求められる「空間」、求められる「サービス」の関係を整理しながら計画づくりを進めました。さらに、市の中心部の再生の核となるために、他の施設との複合・融合のあり方、および、建設候補地の選定についても検討しました。運営方法や管理体制、市民ボランティアの参画方式などについての協議と並行して、情報システムの整備方針を検討し、「美祢システム」を実現するためのシナリオづくりや、市民の力を結集する取組である「図書館そだて会議（仮称）」の組織化などについても検討してきました。

基本計画策定の進め方、及び、あり方検討委員会の進め方



美祢市立図書館あり方検討委員会

配布資料

議事録

第7回　美祢市立図書館基本計画
あり方検討委員会
ワークショップ

日時：令和4年1月25日（火）　14：00～

場所：美祢市立図書館2階視聴覚室

－プログラム－

STEP1：基本計画策定の進め方について

・基本構想を受けて展開する基本計画策定の進め方、及び、あり方検討委員会の進め方について大まかな流れを説明します。**（資料－１）**

STEP2：図書館アンケート調査について

・基本構想段階から懸案事項であった図書館アンケートの実施方法と、内容について確認します。**（資料-２）**

・一般市民アンケート

・小学校生・中学校生アンケート

・高校生アンケート

STEP3：求められる機能について

・　基本構想で位置付けた**「役割」**を担うためには、どのようなことができたらいいか、**行為や機能**について、思いつくことをポストイットに書きながら、話し合いましょう。
５つの役割をグループごとに割り振っています。グループごとに、できたらいいナと思うことについてイメージを膨らませてください。

○グループＡ　「役割１」、「役割２」、「役割５」
○グループＢ　「役割１」、「役割３」、「役割５」
○グループＣ　「役割１」、「役割４」、「役割５」

STEP4：出された意見を各グループで整理しましょう

・グループの中で出された意見を確認しながら、同じような内容をまとめ、模造紙の上で分類・整理してください。

STEP5：各グループの意見を、全体に発表しましょう

・各グループで出された意見を全体に紹介してください。

・各グループの意見を基に、全体で議論します。

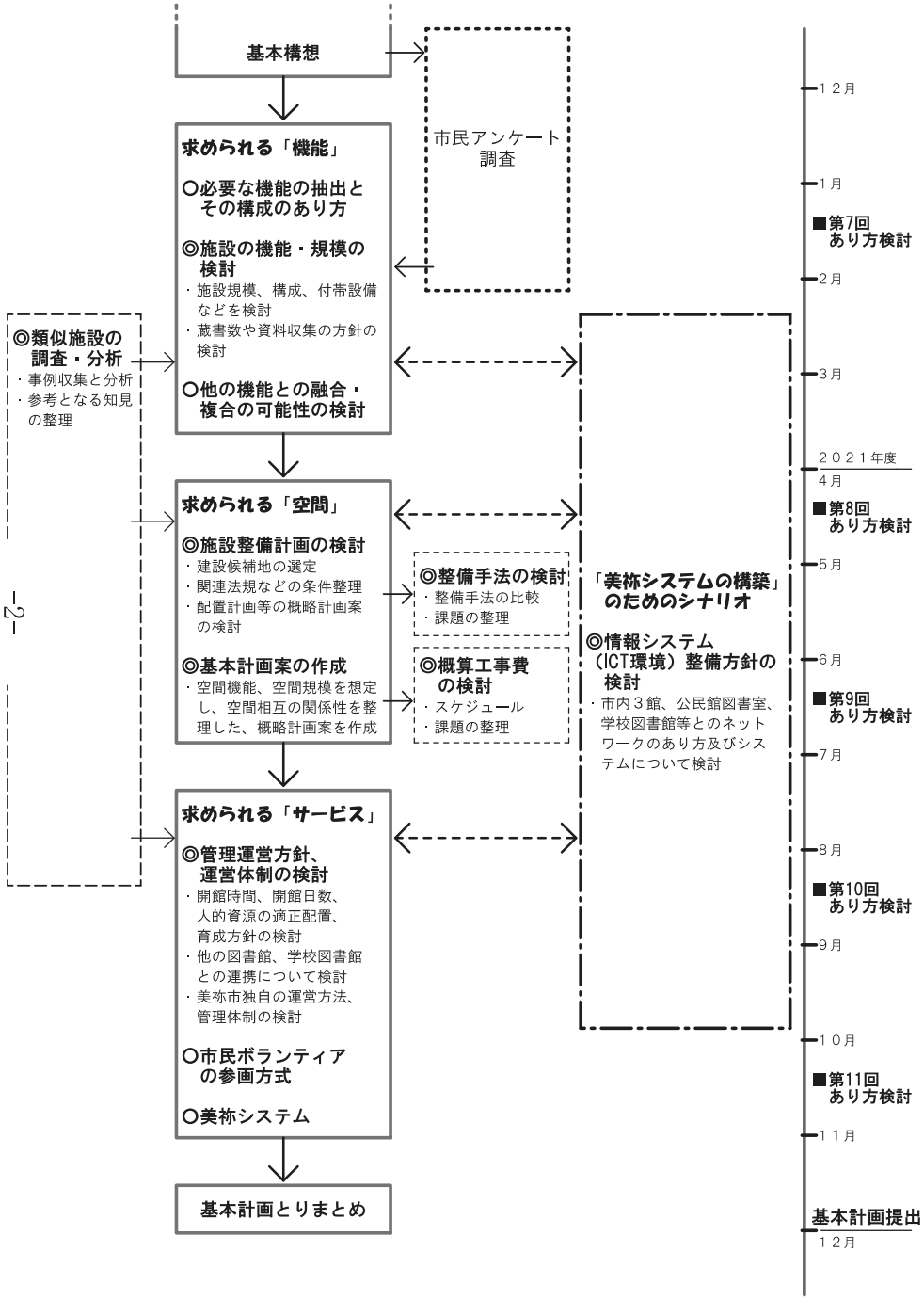
STEP6：今日のまとめ

・　今日のワークショップや今後の進め方などについてのご意見を、感想カードに書いてください。

資料－１

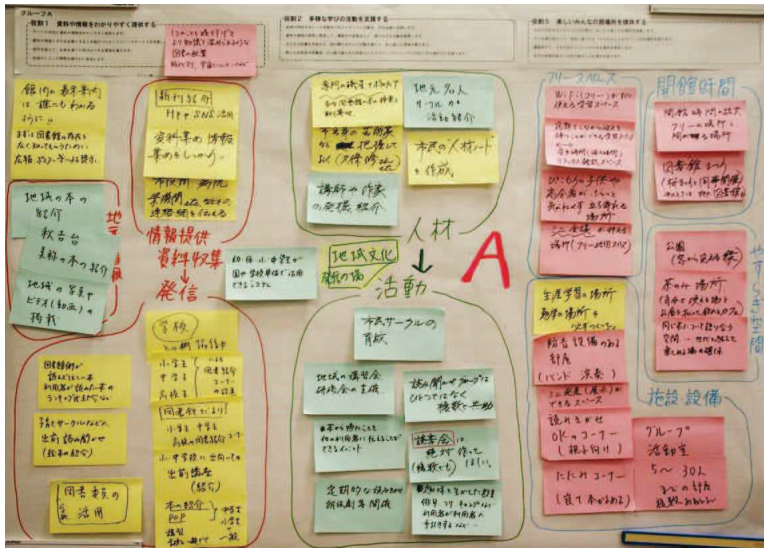
基本計画策定の進め方、及び、あり方検討委員会の進め方

◎：基本計画仕様書に示された業務内容



美祢市立図書館基本計画策定業務	
令和3年度第7回美祢市立図書館あり方検討委員会　作業記録 （株)龍環境計画	
日　時	2022 年 1 月 25 日（火）14：00～16：00
場　所	美祢図書館　２階視聴覚室
グループ A 参加者（敬称略）	委員：利重　佳子（真長田保育園園長） 能美三枝子（秋芳中学校教頭） 田村恵美子（県立山口図書館） 山根　文江（読み聞かせの会代表）

STEP３：求められる機能について基本構想で位置付けた「役割」を担うための行為や機能についての意見



役割１　資料や情報をわかりやすく提供する

- 館内の表示案内は、誰にでもわかるように！！
- まずは図書館の存在を広く知ってもらうために広報、ポスター等による提示
- 幼・保・小・中学生が、園や学校単位で活用できるシステム

〇情報提供、資料収集

・ 新刊紹介、HP や SNS 活用
・ 資料集め、情報集めをしっかり！！
・ 市役所、病院、県の機関などの連絡網を伝える
・ １つのことを掘り下げて、より知識を深められるような図書の配置。時代別、宇宙について－など

〇発信

・ 図書館側が読んでほしい本、利用者が読みたい本のランキング式紹介など
・ 子育てサークルなどへ出前読み聞かせ（絵本の紹介）
・ 学校の図書委員の活用
・ 学校との協働
・ 小学生、中学生、高校生による図書紹介コーナーの設置
・ 図書館だより。小学生、中学生、高校生の図書紹介コーナー
・ 小・中学校に出向いての出前講座（紹介）
・ 本の紹介、POP、講習、学校を一般で！！→小学生、中学生＋一般

役割２　多様な学びの活動を支援する

〇地域文化発信の場

〇人材

・ 専門の職員＋ボランティア。市内図書館の本の検索と取り寄せ
・ 市出身の芸術家など把握しておく（久保修さんなど）
・ 講師や作家の発掘、紹介
・ 地元名人、サークルの活動紹介
・ 市民の“人材ノート”の作成

〇活動

・ 市民サークルの育成
・ 地域の講習会、研修会の主催
・ 読み聞かせグループはひとつではなく、複数で共助
・ 本から得たことを他の利用者に伝えることができるイベント
・ 定期的な読み聞かせ、朗読劇などの開催
・ 読書会は絶対つくってほしい（複数でも）
・ 趣味を活かした教室。俳句、釣り、キャンプなど、利用者が利用者へ手引きするなど

役割５　楽しいみんなの居場所を提供する

〇フリースペース

・ Wi-Fi（フリー）がすぐに使える学習スペース
・ 宿題をしながら迎えを待つことができる学習スペース⇔空き時間（待ち時間）、リラックス雑誌スペース
・ ひきこもりの子どもや高齢者がふらっと気兼ねせず立ち寄れる場所
・ ミニ会議が行える場所（フリー活用スペース）

〇開館時間

・ 開館時間の拡大。フリーの場所と閉める場所
・ 図書館まつり（桜まつりと同時開催）。そのときは夜の図書館も

〇やすらぎ空間

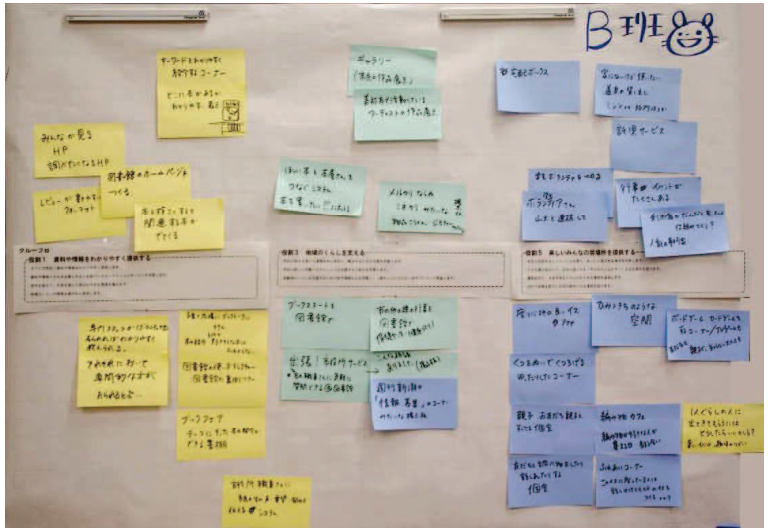
・ 公園（窓から見える緑）
・ 茶のみ場所（自分で使える場と、お金を払って飲めるカフェ）
・ 同じ本について語り合う空間。世代を超えて楽しめる場の確保

〇施設・設備

・ 生涯学習の場所、勉学の場所を必ずつくって
・ 防音設備のある部屋（バンド、演奏）
・ ミニ発表（展示）ができるスペース
・ 読み聞かせ OK のコーナー（親子向け）
・ たたみコーナー（寝て本が読める）
・ グループ活動室
・ ５～30 人までの部屋が複数あるとよい

美祢市立図書館基本計画策定業務	
令和3年度第7回美祢市立図書館あり方検討委員会　作業記録（株)龍環境計画	
日　時	2022 年 1 月 25 日（火）14：00～16：00
場　所	美祢図書館　２階視聴覚室
グループ B 参加者 （敬称略）	委員：柴崎良子（大嶺中学校地域コーディネータ） 野原妙子（利用者美祢地区代表） 豊田康恵（利用者秋芳地区代表） 篠田圭子（美祢図書館）

STEP３：求められる機能について基本構想で位置付けた「役割」を担うための行為や機能についての意見



役割１　資料や情報をわかりやすく提供する

- みんなが見る HP、調べたくなる HP
- 図書館のホームページをつくる
- レビューが書きやすいフォーマット
- 本を検索すると関連する本がでてくる
- キーワードを分かりやすく紹介するコーナー
- どこに本があるか、わかりやすい表示
- 専門スタッフ（ボランティア）が居られれば、分かりやすく教えられる
- それぞれにおいて専門的な方がおられるとよい
- 子育て広場にブックトークをしに行く
- 子どもが本の紹介。好きな本はよく分からない
- 図書館の使い方をレクチャー
- 図書館の裏側ツアー
- ブックフェア。テーマにそった本の紹介ができる書棚

役割３　地域のくらしを支える

- ギャラリー（市民の作品展示）
- 美祢市で活動しているアーティストの作品展示
- ほしい本と本屋さんをつなぐシステム。本を買いたい！！に応える
- メルカリならぬ、ミネカリみたいな掲示板。物品交換、ジモティみたいな
- ブックスタートを図書館で
- 市の他の課の行事を図書館で。保健センター（健康づくり）
- 出張！市役所サービス。市の職員さんに気軽に質問できる＠図書館
- こんな相談がありましたというのを掲示する
- 週刊新潮の「情報募集」のコーナーみたいな掲示板
- 市役所職員さんに市民の生の声、要望、悩みを伝えるシステム

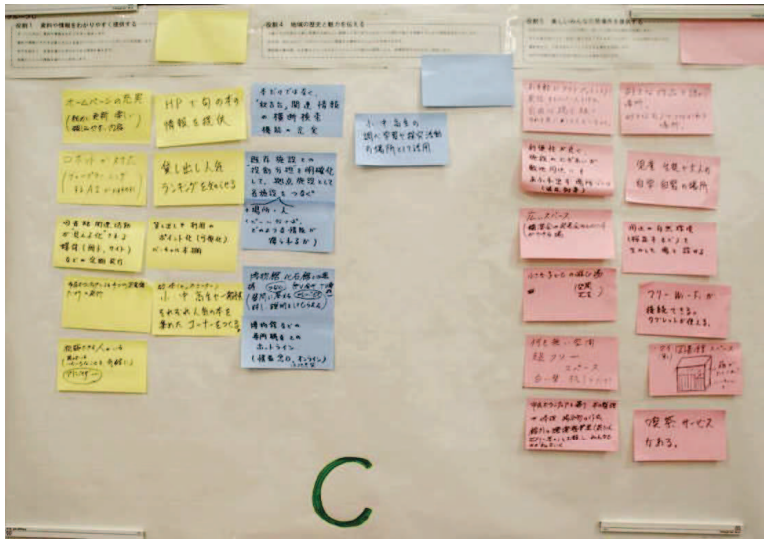
役割５　楽しいみんなの居場所を提供する

- 座り心地の良いイス、ソファ
- くつを脱いでくつろげる、ゆったりしたコーナー
- 秘密基地のような空間
- ボードゲーム、カードゲームをするコーナー、TV ゲームも。友達と、親子で、知らない大人とも
- 親子、お友だち親子と過ごせる個室
- 友だちと調べものをしたり、話し合ったりする個室
- 編み物カフェ。編み物が好きな人が集まる日に、教え合い
- ふれあいコーナー。このイスに座っている人は話しかけても OK なイスをつくるとか？

・ 1 人暮らしの人に出てきてもらうにはどうしたらいいかしら？楽しいイベント、趣味のつどい
・ 学生ボランティアをつのる
・ 学生ボランティア。山大と連携して
・ 家にないけど使いたい道具の貸し出し。ミシンや３Ｄプリンターなど
・ 宅配ボックス
・ 託児サービス
・ 行事、イベントがたくさんある
・ 利用者がだんだん育っていく仕組みづくり？人育ての専門家

美祢市立図書館基本計画策定業務	
令和3年度第7回美祢市立図書館あり方検討委員会　作業記録（株)龍環境計画	
日　時	2022 年 1 月 25 日（火）14：00～16：00
場　所	美祢図書館　２階視聴覚室
グループ C 参加者（敬称略）	委員：金石芳朗（県立美祢青嶺高等学校校長） 木村幸子（利用者美東地区代表） 牛島朗（山口大学大学院創成科学研究科感性デザイン分野） 金子明美（教育委員会委員）

STEP３：求められる機能について基本構想で位置付けた「役割」を担うための行為や機能についての意見



役割１　資料や情報をわかりやすく提供する
・ ホームページの充実（細かめに更新、楽しく親しみやすい内容）
・ HP で旬の本の情報を提供
・ ロボットが対応（ディープラーニングする AI がおすすめする）
・ 貸し出し人気ランキングを知らせる
・ 貸し出しや利用のポイント化（可視化）

・ ヴァーチャル本棚
・ 幼・保（キッズコーナー）
・ 小中高生や一般市民それぞれで人気の本を集めたコーナーをつくる
・ 図書館関連活動が“見える化”される媒体（冊子、サイト）などの定期発行
・ 市民ボランティアによる、手づくりの図書館だよりの発行
・ 相談できる人がいる（困っているいろいろなことを気軽に）、アドバイザー

役割４　地域の歴史と魅力を伝える

・ 本だけではなく、「秋吉台」関連情報の横断検索。機能の充実
・ 既存施設との“役割分担”を明確化して、拠点施設として各施設・場所・人（どこに行けば、どのような情報が得られるか）をつなぐ
・ 博物館、化石館との連携、TV 会議や TV 電話でつなぐ（質問に答える、アドバイスや詳しい説明をしてもらえる）
・ 博物館などの専門職員とのホットライン（情報窓口、オンライン）
・ ミネ地恵袋
・ 小中高生の調べ学習や探究活動の場所として活用

役割５　楽しいみんなの居場所を提供する

・ お手軽にアウトプットしたり、発信するスペースをつくる
・ 自由な掲示板！それを見に来る人もいるかも
・ 好きな作品を語れる場所。好きなモノでつながれる場所
・ 利便性が良く、施設の賑わいが敷地周辺にあふれ出す場所づくり（波及効果）
・ 周辺の自然環境（桜並木など）を生かした場を設ける
・ 広いスペース（講演会や発表会などイベントができる場）
・ 何も無い空間、超フリースペース。白い壁に机一つだけ？
・ 小さな子どもの遊び場（空間、芝生）
・ 児童、生徒や大人の自学・自習の場所
・ フリーWi-Fi が接続できる。タブレットが使える
・ マイ図書館スペース（貸し）。箱がたくさんある。ヴァーチャルも！
・ 喫茶サービスがある
・ 市民ボランティアを募り、本の整理や修理、掲示物の作成。
・ 館外の環境整備（花壇や芝刈りなど）をお願いし、みんなで関わっていく

美祢市立図書館基本計画策定業務	
令和3年度第7回美祢市立図書館あり方検討委員会　発表記録（株)龍環境計画	
日　時	2022 年 1 月 25 日（火）14：00～16：00
場　所	美祢図書館　２階視聴覚室

グループ A

役割１　資料や情報をわかりやすく提供するに関して

・ 館内の表示を誰でも分かりやすくしてほしい。
・ 情報提供で、新刊の紹介など、もっとホームページや SNS を活用する。
・ 学校との連携で、例えば学校の図書委員に新刊紹介などをする図書紹介コーナーを設置してみたり、図書館だより内に、小学生や中学生、高校生による図書紹介を書いてもらうなどをやってみるのはどうか。
・ 地元の情報として、地域ならではの本の紹介や、秋吉台、美祢の本の紹介、また地域の祭りなどの写真や、ビデオ動画の掲載など、地元の情報を資料として集めて、提供してほしい。

役割２　多様な学びの活動を支援するに関して

・ 役割２は多様な学びの活動を支援する、地域の特性を活かしたということで、図書館としては地域文化の発信の場になってほしい。現在地元で活動されている方もいらっしゃるが、まずは地域にどんな人がいらっしゃるのか、人材をぜひ把握したい。例えば、地元の芸術家で、切り絵をやられている久保修さんや、編み物の名人、野菜づくりの名人など、いろいろな地元の名人と呼ばれる方々や、地元でサークル活動をやっているなど、活動を行っている人材を知りたい。
・ 地域の文化を発信するための実際の活動として、市民サークルの育成や、講演会をやりたい。また、図書館なので、読書会をやるのはどうか。この読書会は 1 つの本を輪読する、発表するのではなく、自分たちが各々好きな本、今月読んでおもしろかった本などを紹介しあう場にしたい。中々、他のところではできない活動のため、できたら良い。
・ 俳句や釣りなど、趣味を活かした教室などがあると良い。

役割５　楽しいみんなの居場所を提供するに関して

・ 開館時間を長くしてほしい。
・ Wi-Fi が使える自由なフリースペースがほしい。
・ 引きこもりの子どもや高齢者の方が、気楽に、気兼ねせずに立ち寄れる場所、フリースペース機能があると良い。
・ 図書館の中に防音設備が整っている部屋があると、高校生がバンド活動をすることができたり、これから三味線をやりたいという方などにも場所を提供できる設備があると良い。
・ やすらぎの空間ということで、窓から公園が見える、お茶が飲めるカフェスペースなどがあると良い。
・ 利用者から、グループ活動や少人数で集まれる部屋を無料、もしくは低額で借りられる場所はないですかという問い合わせが多いため、グループで自由に使える、縛りがない自由に活動できる部屋があると良い。

グループＢ

役割１　資料や情報をわかりやすく提供するに関して

・ ホームページが充実していると良い。みんなが見るホームページ、調べたくなるホームページに。みんなが見るものなので、新刊紹介など。読んだ本がおもしろかったかどうかなどのレビューがほしいが、今レビューを書いてくださる方が中々いらっしゃらないため、レビューが書きやすいフォーマットがあると良い。
・ インターネットで本を検索して、購入する際に、類似する本や、関連した本が出てくるシステムがあると、読書が広がると思う。
・ ホームページの中や、掲示でもよいが、ホームページを使わない人でも利用できるように、時代のキーワードや、美祢のキーワードなどを分かりやすく紹介されているコーナーがあると良い。
・ 図書館のどこに、どんな本があるか、分かる人には分かるが、中々伝わらないところがあるため、イラストを利用するなど、分かりやすい表示で伝えることができると、より使いやすくなるのではないか。
・ それぞれの分野に詳しい方がスタッフでいらっしゃる、難しければ、詳しい人に繋がるような情報や、美祢の炭鉱に関してはこの人に聞けば良いというような情報などによるシステムがあると良い。
・ 子育て広場にブックトークに行ったり、図書館の使い方をレクチャーするなどにより、読書への入口、図書館への入口ということに力を入れれば良いのではないか。

役割３　地域のくらしを支えるに関して

・ 市役所と連携していかないといけない。篠田さんが市役所の仕事だが、まず図書館に相談があるといったことを言われていた。そこで、出張市役所サービスというのはどうか。市役所の職員さんが、月曜日は保険の担当、火曜日は土地関係の担当といったかたちで、出張にきてもらい、市の職員さんに気軽に質問ができるコーナーがあると面白いのではないか。図書館だと、聞く方も気軽にでき、応える方も、生の意見が聞けるので有意義なのではないか。そして、こんな相談があったというのを掲示板で紹介するなどにより、市民の意見交換の場にもなり、より活性化するのではないか。
・ 週刊新潮の情報募集コーナーのような、美祢の古い写真などを持っている方に提供してもらえないかということを募集し、情報を提供してもらうなど、一方向ではなく、双方向のコミュニケーションができる掲示板があると良いのではないか。
・ メルカリならぬ、ミネカリというのはどうか。いらなくなったソファやまだ使える炊飯器を使いませんか、などといった物品交換のジモティのような仕組みがあるのも面白いと思った。
・ 美祢市内で活動しているアーティストの作品展示や、市民の作品展示、普段見られないような芸術作品の展示ができるようなスペースがあると良い。
・ 本が欲しくてもすぐに行きやすい本屋さんが中々ないので、欲しい本と本屋さんを繋ぐシステムはすごく大事だと思った。年配の方はどのように本を購入しているのかと思うが、本を買いたいというのに対して応えるシステムができないか。

役割５　楽しいみんなの居場所を提供するに関して

・ 居場所ということで、座り心地の良い椅子やソファがあったり、靴を脱いでゆったりくつろげるコーナー、友達や親子、ママ友同士でおしゃべりができる個室があると良い。子どもの声を気にせずに時間を過ごせる場所や、中高

生が友達と調べものをしたり、話ながらプロジェクトをやれるなどの個室がいくつかあると良い。

- 編み物カフェをやってみたらどうか。編み物を好きな人が集まる日をつくり、館内のあちこちで編み物をしている。例えば上手な人がカウンター付近にいて、分からないところを教えてもらえるなどといった日があると、一人暮らしの人でも行ってみようかなとなるのではないか。ただ教えるだけではなく、近くの人に編み物が上手な人などに聞ける、教え合えることができると良い。
- 一人暮らしの人で、話をしたいが、図書館に居る人誰にでも話しかけていいわけではないので、ふれあいコーナーという椅子をつくり、この椅子に座っている人は話しかけられたい人なので、自由に交流や話をしましょうといった場所をつくってはどうか。
- 子どもたちにも来てほしいため、ボードゲームやカードゲーム、テレビゲームなどを図書館の資料として置き、友達同士でできるのはどうか。ボードゲームなど古いものは歴史的な価値があると思うので、友達や親子でできたり、カードゲームを知らない大人と一緒にやる、などにより市民の交流を深めたら良いのではないか。
- 行事やイベントがたくさんある図書館が良いが、図書館スタッフが足りないと思う。最初は利用する側だった人がだんだん育って、こういう企画をやってみたいというような、活動を担っていける仕組みづくりや、支えてくれるスタッフがいると良い。
- 家にはないが使ってみたい３Ｄプリンターや、ミシンなどを貸し出してもらえると、新しいことに挑戦しやすい、助かるのではないか。

グループＣ

役割１　資料や情報をわかりやすく提供するに関して

- ホームページの充実は不可欠で、見やすく、やわらかいホームページにしてほしい。旬の情報、今どんな本が読まれているのかなどが、日々更新されるホームページであってほしい。堅苦しくないものが良い。また、貸出の人気ランキングのように、興味を持ってもらえるようなホームページづくりが必要ではないか。
- 個人が借りた本を見える化するのはどうか。個人的に本に囲まれた空間をつくるのは難しいかもしれないが、ヴァーチャル本棚のような、自分が借りた本がどんどん足されたり、借りたときにポイントが追加されたり、またそれを共有して、子どもが本を借りるモチベーションになるような仕組みができるのではないか。
- 図書館の活動が、本だけではなく、見える化できるかたちで情報発信も必要ではないか。併せて、図書館便りが市報の中の一部分ということで、堅苦しくない、手作りの紙媒体などで情報発信などができるのも良いのではないか。
- 子どもが立ち寄りやすい要素として、AI を搭載したペッパーくんのようなロボット端末など、人に尋ねるだけでなく、ロボットと気軽に接することができるようなものがあるとよいのではないか。
- 図書館利用で何か困ったことなどを相談できるアドバイザーが必要になってくるのではないか。

役割４　地域の歴史と魅力を伝えるに関して

- 美祢には秋吉台に関連した、様々な施設があるが、それらがどのような役割分担されているのか、ということが見えにくくなっている。本であれば横断検索のように、図書館のネットワークでつなぐことができるが、秋吉台関連の情報を横断検索できないか。例えばどこかに行けば、情報を得られる、どういう体験ができるといったことを繋ぐ役割ができないか。
- ジオパーク関係に関わる委員や、博物館の学芸員などを含め、様々な知識を持った方がいらっしゃる。例えば、秋吉台に関しての調べ学習がしたくて図書館に行き、本を探すだけではなく、博物館のスタッフの方とオンラインなどでも、直に繋がり、直接質問ができる、気軽に質問ができるようなシステムができないか。専門職員とのホットラインと書いているが、どうしてもメールや電話だと敷居が高くなってしまう。秋吉台関連の情報がつながる拠点が図書館の中に置くことができないか。
- ミネ地恵袋、知識の知でも良いのだが、地面の地と書いているが、美祢に関連するＱ&Ａのようなかたちでも知ることができる仕組みがあると良いのではないか。

役割５　楽しいみんなの居場所を提供するに関して

・ 様々な活動に対応した広いスペース、フリースペースがあると良い。
・ 特に子どもや学生が電車の待ち時間などでも使える利便性の良い場所にあることが前提だが、自習や時間を潰せたり、おいしいコーヒーやお茶が飲めるカフェ機能とセットになっている場所があると良い。建物の敷地内にとどまらず、敷地の周囲にも建物が利用されていることが伝わる、周りの活性化に繋がる、波及効果をもつような場所にできないか。
・ かつての駅の掲示板ではないが、個人個人が何かを発信したり、自由に書き込める掲示板もあると良いのではないか。
・ Wi-Fi があるのは前提。
・ 建物の花壇や掲示物の作製などに関しては、みんなが関われる仕組みと併せて、場所づくりといったものを考えていければ良い。

（arg 岡本コメント）

・ *一番印象的だったのは、美祢ならではの部分で、美祢のこだわりについて各グループで話されていたのが大事な点だと思った。またしっかりと記録等を読み込んでいきたいと思う。*

（内田コメント）

・ *大変参考になる、面白い話をしていただいた。次につながる話が多く出ていたので、今後整理していく。*
・ *地恵袋というのは面白いですね。岡本さんが Yahoo 知恵袋をやられていたが、美祢版の知恵袋が図書館を中心にできていくと良いですね。*

第8回　美祢市立図書館基本計画
あり方検討委員会
ワークショップ

日時：令和４年５月31日（火）　14:00～

場所：美祢市民会館　2階　大会議室

－プログラム－

STEP1：図書館市民アンケート調査の結果について報告します（10分）

・　基本構想のとりまとめの後実施した図書館市民アンケートの結果について報告・確認します。**（資料－１）**

・一般市民アンケート（紙媒体、電子媒体）

・小学校生・中学校生アンケート

・高校生アンケート

STEP2：図書館市民アンケート調査から確認できる重要な視点や内容について整理します（20分）

・　アンケート調査を通して見えてきた、基本計画を進めるにあたり重視すべき視点や内容について、整理します。**（資料－２）**

自由記述の内容、ローテク分析、テキストマイニング分析、他

（岡本真、ビデオによるコメント）

STEP3：今後のあり方検討委員会の進め方について確認します（5分）

・今後のあり方検討委員会のスケジュールと、進め方について確認します。

何を議論するのか、委員会の役割を再度確認します

STEP4：第７回あり方検討委員会を振り返ります（10分）

・　第７回WS（2022年１月25日）で議論した内容を振り返り、確認します。

（資料－３）

STEP5：第７回委員会の議論やアンケート調査の結果をもとに、役割・機能・空間・サービスに関する整理表の大枠をつくりました。この整理表に不足分を補い、新しい図書館の在り方の議論を進めましょう（40分）

・　基本的な整理票（案）の大枠を提示します

資料：役割・機能・空間・サービスに関する整理表（案）**（資料－４）**

・　整理表の不足分を各班で補いましょう！

各班に５つの役割から３つ程度を割り当てさせていただきます。それぞれの役割において、求められる機能・空間・サービスなどについて、班ごとに意見を出し合い、整理票を充実させてください。

STEP6：各グループの意見を、全体に発表しましょう　（20分）

・各グループで出された意見を全体に紹介してください。

・各グループの意見を基に、全体で議論します。

STEP7：今日のまとめ　（5分）

・今日のワークショップや今後の進め方などについてのご意見を、感想カードに書いてください。

資料-３

まとめ

第７回あり方検討委員会で、各グループから出された意見を役割ごとに整理しました。黒字はポストイットに書かれた内容、赤字はグループ発表で補足された内容

役割１　資料や情報をわかりやすく提供する

〇本と触れ合うきっかけづくり

本の紹介コーナーや掲示コーナー

- 図書館側が読んでほしい本、利用者が読みたい本のランキング式紹介など
- 貸し出し人気ランキングを知らせる
- 小中高生や一般市民それぞれで人気の本を集めたコーナーをつくる
- 小学生、中学生、高校生による図書紹介コーナーの設置
- 図書館だより。小学生、中学生、高校生の図書紹介コーナー
- 本の紹介、POP、講習、学校を一般で！！→小学生、中学生＋一般
- ホームページを使わない人でも利用できるように、キーワードを分かりやすく紹介するコーナー
- 子どもが本の紹介。好きな本はよく分からない
- ブックフェア。テーマにそった本の紹介ができる書棚

〇楽しく本と触れ合う仕掛け

読書レビュー

- 読んだ本のレビューを書くシステム
- レビューが書きやすいフォーマット

読書利用の見える化

- 貸し出しや利用のポイント化（可視化）
- バーチャル本棚、個人が借りた本を見える化

図書館イベント

- 図書館の裏側ツアー
- 子育てサークルなどへ出前読み聞かせ（絵本の紹介）
- 学校との協働
- 小・中学校に出向いての出前講座（紹介）
- 子育て広場にブックトークをしに行く
- 図書館の使い方をレクチャー

〇簡単に本が見つかる

分かりやすい館内表示

- 館内の表示案内は、誰にでもわかるように！！
- どこに本があるか、わかりやすい表示
- 図書館のどこに、どんな本があるか、分かる人には分かるが、中々伝わらないところがあるため、イラストを利用するなど、分かりやすい表示

本の検索システムの工夫

- 本を検索すると関連する本がでてくる
- １つのことを掘り下げて、より知識を深められるような図書の配置
- 時代別、宇宙についてーなど
- 幼・保・小・中学生が、園や学校単位で活用できるシステム、幼・保（キッズコーナー）
- ロボットが対応（ディープラーニングする AI がおすすめする）

〇図書館のことをもっとみんなに知ってもらう

ホームページや SNS の活用

- 新刊紹介、ホームページや SNS 活用
- ホームページの充実（細かめに更新、楽しく親しみやすい内容）
- ホームページで旬の本の情報を提供
- みんなが見るホームページ、調べたくなるホームページ
- 図書館のホームページをつくる

図書館だよりの発行

- 図書館の存在を広く知ってもらうために広報、ポスター等による提示
- 市民ボランティアによる、手づくりの図書館だよりの発行
- 図書館関連活動が“見える化”される媒体（冊子、サイト）などの定期発行

〇情報をしっかり集める

美祢ならではの情報収集

- 資料集め、情報集めをしっかり！！
- 地元の情報を資料として集めて、提供してほしい。

○専門スタッフやアドバイザーが配置されている

困ったときに専門スタッフやアドバイザーに気軽に相談ができる

- 専門スタッフ（ボランティア）が居られれば、分かりやすく教えられる
- それぞれにおいて専門的な方がおられるとよい
- 相談できる人がいる（困っているいろいろなことを気軽に）、アドバイザー
- 学校の図書委員の活用
- 図書館の使い方をレクチャー

専門知識を持った人を紹介してくれる

- それぞれの分野に詳しい方がスタッフに繋がるような情報やシステム
- 図書館利用で何か困ったことなどを相談できるアドバイザーが必要
- 市役所、病院、県の機関などの連絡網を伝える

○他の図書館との連携

- 市内図書館の本の検索と取り寄せ

○図書館を使いたくなるシステム

- 宅配ボックス
- フリーWi-Fi が接続できる。タブレットが使える
- マイ図書館スペース（貸し）。箱がたくさんある。バーチャルも！

役割２　多様な学びの活動を支援する

○地元で活動する人材を知りたい

- 市出身の芸術家など把握
- 講師や作家の発掘、紹介
- 図書館としては地域文化の発信の場
- 地元名人、サークルの活動紹介
- 市民の“人材ノート”の作成

○イベントや活動の活性化

- 市民サークルの育成
- 地域の講習会、研修会の主催
- 自分たちが各々好きな本、今月読んでおもしろかった本等を紹介しあう場にしたい
- 読み聞かせグループはひとつではなく、複数で共助
- 本から得たことを他の利用者に伝えることができるイベント
- 定期的な読み聞かせ、朗読劇などの開催
- 読書会は絶対つくってほしい（複数でも）
- 趣味を活かした教室。俳句、釣り、キャンプなど、利用者が利用者へ手引きする
- 俳句や釣りなど、趣味を活かした教室などがあると良い。

○活動を支援する職員やボランティアスタッフが配置されている

- 専門の職員＋ボランティア

○ボランティアスタッフの育成

- 行事やイベントがたくさんある図書館が良いが、図書館スタッフが足りない
- 利用者がだんだん育っていく仕組みづくり？人育ての専門家
- 最初は利用する側だった人がだんだん育って、こういう企画をやってみたいというような、活動を担っていける仕組みづくり
- 学生ボランティアをつのる
- 学生ボランティア。山大と連携して
- 市民ボランティアを募り、本の整理や修理、掲示物の作成
- 館外の環境整備（花壇や芝刈りなど）をお願いし、みんなで関わっていく

○力を発揮する場

グループで作業ができるスペース

- 生涯学習の場所、勉学の場所を必ずつくって
- 編み物カフェ。編み物が好きな人が集まる日に、教え合い
- グループ活動室
- 5～30 人までの部屋が複数あるとよい
- グループで自由に使える、縛りがない自由に活動できる部屋
- 道具の貸し出し。ミシンや３Ｄプリンターなど

防音室

- 防音設備のある部屋（バンド、演奏）
- バンド練習などができる防音設備が整っている部屋

展示や発表ができるスペース

・ミニ発表（展示）ができるスペース

役割３　地域のくらしを支える

○他の公共施設との連携

市役所の出張相談窓口

- 市役所職員さんに市民の生の声、要望、悩みを伝えるシステム
- 出張！市役所サービス。市の職員さんに気軽に質問できる＠図書館
- 市役所と連携、出張市役所サービス
- 市の職員さんに気軽に質問ができるコーナー

他の公共施設と連携したイベントの開催

- 市の他の課の行事を図書館で。保健センター（健康づくり）
- ブックスタートを図書館で

○市民同士で意見交換や情報交換

- 市民の意見交換の場
- こんな相談がありましたというのを掲示する
- 週刊新潮の「情報募集」のコーナーみたいな掲示板
- 一方向ではなく、双方向のコミュニケーションができる掲示板

○展示ギャラリー

- ギャラリー（市民の作品展示）
- 美祢市で活動しているアーティストの作品展示

○本を買うことが出来るシステム

- ほしい本と本屋さんをつなぐシステム。本を買いたい！！に応える

○ミネカリ

- メルカリならぬ、ミネカリみたいな掲示板。物品交換、ジモティみたいな

役割４　地域の歴史と魅力を伝える

○他の施設との役割分担

- 本だけではなく、「秋吉台」関連情報の横断検索。機能の充実
- 図書館のネットワークでつなぐ
- どこに行けば、情報を得られる、どういう体験ができるといったことを繋ぐ役割
- 既存施設との“役割分担”を明確化して、拠点施設として各施設・場所・人（どこに行けば、どのような情報が得られるか）をつなぐ

○博物館などの専門家とのホットライン

- 博物館、化石館との連携、TV 会議や TV 電話でつなぐ
  （質問に答える、アドバイスや詳しい説明をしてもらえる）
- 博物館などの専門職員とのホットライン（情報窓口、オンライン）
- 博物館のスタッフの方とオンラインで、気軽に質問ができるようなシステム
- 美祢に関連する Q&A のようなかたちでも知ることができる仕組み
  （ミネ地恵袋）
- 小中高生の調べ学習や探究活動の場所として活用

役割５　楽しいみんなの居場所を提供する

○いろいろな使い方ができる居場所

フリースペース

- 広いスペース（講演会や発表会などイベントができる場）
- 何も無い空間、超フリースペース。白い壁に机一つだけ？
- ミニ会議が行える場所（フリー活用スペース）
- 様々な活動に対応した広いスペース、フリースペース

コミュニティスペース

- 同じ本について語り合う空間。世代を超えて楽しめる場の確保
- 友達や親子、ママ友同士でおしゃべりができる個室
- 好きな作品を語れる場所。好きなモノでつながれる場所
- 自由に書き込める掲示板！それを見に来る人もいるかも

○ふらっと立ち寄れる居場所

ゆっくりくつろげるスペース

- 座り心地の良いイス、ソファ
- くつを脱いでくつろげる、ゆったりしたコーナー
- たたみコーナー（寝て本が読める）
- 空き時間（待ち時間）、リラックス雑誌スペース

軽飲食ができるスペース

- 喫茶サービスがある
- やすらぎの空間ということで、窓から公園が見える、お茶が飲めるカフェスペースなどがあると良い。
- 子どもや学生が電車の待ち時間などでも使える利便性の良い場所にあることが前提だが、自習や時間を潰せたり、おいしいコーヒーやお茶が飲めるカフェ機能とセットになっている場所があると良い。
- 茶のみ場所（自分で使える場と、お金を払って飲めるカフェ）

○勉強や学習ができる場

学習スペース

- Wi-Fi（フリー）がすぐに使える学習スペース
- 宿題をしながら迎えを待つことができる学習スペース
- 児童、生徒や大人の自学・自習の場所

グループ学習やおしゃべりができる個室

- 友だちと調べものをしたり、話し合ったりする個室
- お手軽にアウトプットしたり、発信するスペースをつくる
- 子どもの声を気にせずに時間を過ごせる場所
- 親子、お友だち親子と過ごせる個室
- 調べものをしたり、話ながらプロジェクトをやれるなどの個室

○気兼ねなく立ち寄れるシェルター

- ひきこもりの子どもや高齢者がふらっと気兼ねせず立ち寄れる場所
- ふれあいコーナー。このイスに座っている人は話しかけても OK
- 秘密基地のような空間
- 1 人暮らしの人に出てきてもらうにはどうしたらいいかしら？楽しいイベント、趣味のつどい

○子どもたちの遊びの場

- 読み聞かせ OK のコーナー（親子向け）
- ボードゲーム、カードゲームをするコーナー、TV ゲームも。友達と、親子で、知らない大人とも（ボードゲームなど古いものは歴史的な価値がある）
- ゲームを通じて市民の交流
- 小さな子どもの遊び場（空間、芝生）
- 託児サービス

○行事やイベントで人が集まってくる

- 行事、イベントがたくさんある
- 図書館まつり（桜まつりと同時開催）。夜の図書館も
- 編み物カフェをやってみたらどうか。編み物を好きな人が集まる日をつくり、館内のあちこちで編み物をしている。例えば上手な人がカウンター付近にいて、分からないところを教えてもらえるなどといった日があると、一人暮らしの人でも行ってみようかなとなるのではないか。ただ教えるだけではなく、近くの人に編み物が上手な人などに聞ける、教え合えることができると良い。

○まちの拠点としての役割

- 利便性が良く、施設の賑わいが敷地周辺にあふれ出す場所づくり（波及効果）
- 周辺の自然環境（桜並木など）を生かした場を設ける
- 建物の敷地内にとどまらず、敷地の周囲にも建物が利用されている
- 公園（窓から見える緑）

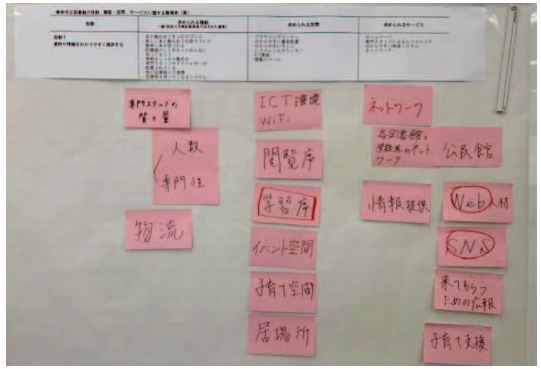
○開館時間

- 開館時間の拡大
- フリーの場所と閉める場所

美祢市立図書館基本計画策定業務	
令和4年度第8回美祢市立図書館あり方検討委員会　作業記録（株)龍環境計画	
日　時	2022 年 5 月 31 日（火）14：00～16：00
場　所	美祢市民会館　2 階　大会議室
グループ A 参加者（敬称略）	委員：波佐間正順（吉則保育園園長） 古川　幸隆（県立美祢青嶺高等学校長） 田村恵美子（県立山口図書館） 國弘　　成（一般参加）

STEP５：第７回委員会の議論やアンケート調査の結果をもとに、役割・機能・空間・サービスに関する整理表の大枠をつくりました。この整理表に不足分を補い、新しい図書館のあり方の議論を進めましょう。

役割１　資料や情報をわかりやすく提供する



○求められる機能

・専門スタッフの質と量　・人数、専門性　・物流

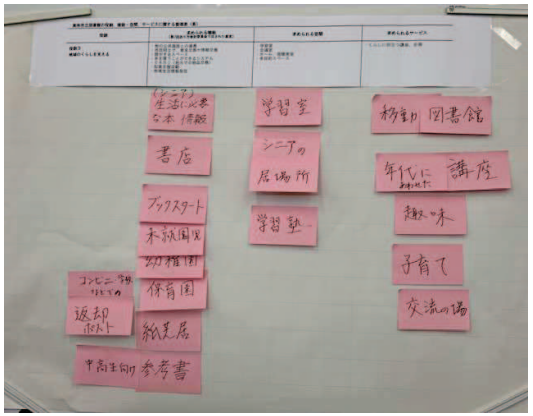
○求められる空間

・ICT 環境、Wi-Fi　・閲覧席、学習席　・イベント空間
・子育て空間　・居場所

○求められるサービス

・ネットワーク　・各図書館と学校等のネットワーク
・情報提供　・公民館　・情報提供
・Web 人材　・SNS　・来てもらうための広報
・子育て支援

役割３　地域のくらしを支える



○求められる機能

・（シニア）生活に必要な本、情報　・書店　・ブックスタート
・未就園児　・幼稚園　・保育園
・紙芝居　・中高生向け参考書
・コンビニ、学校などでの返却ポスト

○求められる空間

・学習室　・シニアの居場所
・学習室

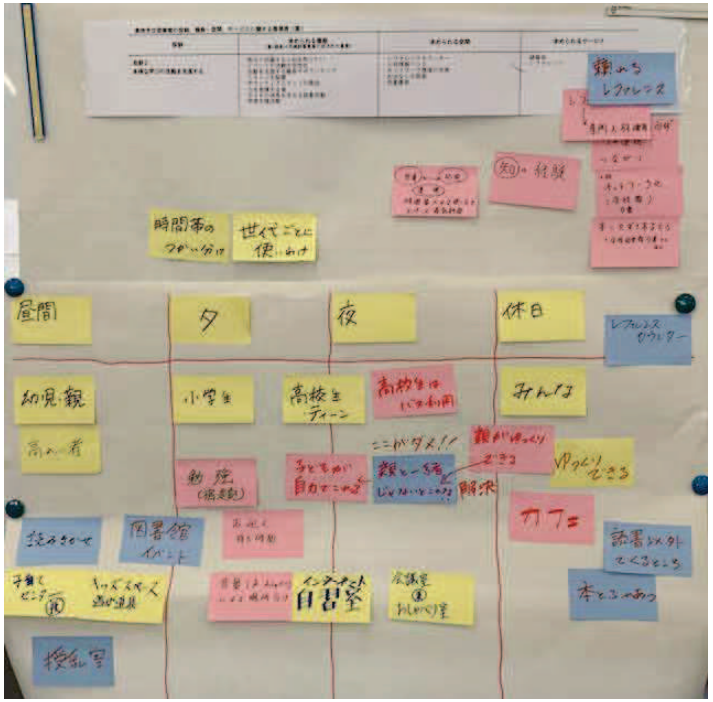
○求められるサービス

・移動図書館　・年代に合わせた講座
・趣味　・子育て
・交流の場

美祢市立図書館基本計画策定業務	
令和4年度第8回美祢市立図書館あり方検討委員会　作業記録（株)龍環境計画	
日　時	2022年5月31日（火）14：00～16：00
場　所	美祢市民会館　2階　大会議室
グループ B 参加者 （敬称略）	委員：能美三枝子（秋芳中学校教頭） 柴崎　良子（大嶺中学校地域コーディネータ） 牛島　　朗（山口大学大学院創成科学研究科） 田中　佳子（一般参加）

STEP５：第７回委員会の議論やアンケート調査の結果をもとに、役割・機能・空間・サービスに関する整理表の大枠をつくりました。この整理表に不足分を補い、新しい図書館のあり方の議論を進めましょう。

役割２　多様な学びの活動を支援する



〇求められる機能

・時間帯の使い分け　　・世代ごとに使い分け

〇求められる空間

・幼児⇔児童　連携　時間帯による使い分け、スペースの有効活用

〇求められるサービス

・頼れるレファレンス　　・専門人材確保　　・団体との連携

・人材ネットワーク化

■時間帯・世代ごとの使い分け

昼間の時間帯

・幼児、親、高齢者―――読み聞かせ、子育てセンター、兼、キッズスペース
遊び道具、授乳室、図書館イベント

夕方の時間帯

・小学生――――――勉強（宿題）、お迎えの待ち時間、
音量（声、おしゃべり）による場所分け

夕方～夜の時間帯

・高校生――――――高校生はバス利用、自習室
（ティーン）

休日

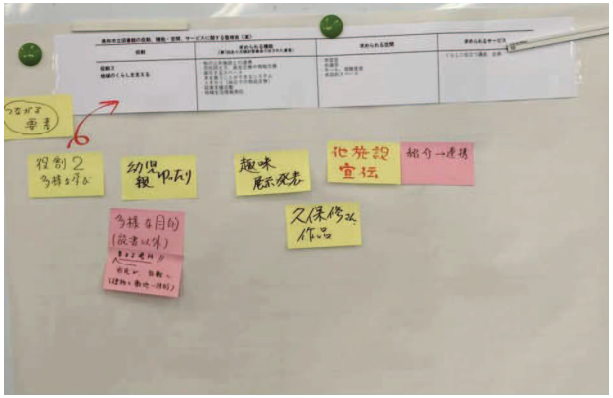
・みんな――――――ゆっくりできる、カフェ、読書以外でくるところ、
本とふれあう、レファレンスカウンター

ここがダメ！！

親と一緒じゃないとこれない

→親がゆっくりできる場所、子どもが自力で来れる

役割３　地域のくらしを支える



○求められる機能

・幼児、親がゆったり

・多様な目的（読書以外）

・市民が気軽に集まる場所！！（建物と敷地一体感）

○求められる空間

・趣味、展示発表

・久保修さん作品

○求められるサービス

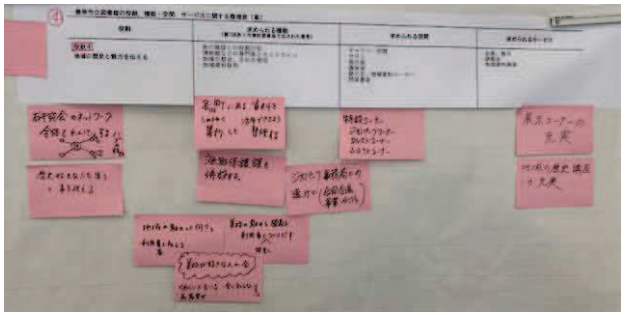
・他施設宣伝

・紹介→連携

美祢市立図書館基本計画策定業務	
令和4年度第8回美祢市立図書館あり方検討委員会　作業記録（株)龍環境計画	
日　時	2022 年 5 月 31 日（火）14：00～16：00
場　所	美祢市民会館　２階　大会議室
グループ C 参加者（敬称略）	委員：野原　妙子（利用者美祢地区代表） 豊田　康恵（利用者秋芳地区代表） 中原　和昭（社会教育委員） 吉村恵美子（一般参加）

STEP５：第７回委員会の議論やアンケート調査の結果をもとに、役割・機能・空間・サービスに関する整理表の大枠をつくりました。この整理表に不足分を補い、新しい図書館のあり方の議論を進めましょう。

役割４　地域の歴史と魅力を伝える



○求められる機能

・各旧町にある資料を集約して、活用できるよう整理する

・文化財保護課を併設する

・地域の魅力って何？を利用者として伝える

・美祢の魅力を利用者と発見し、つくりだす

・美祢が好きな人の会、くわしい人もいる、全く知らない人もいる、老若男女

・ジオパーク事務局との連携（合同企画、事業・イベント）

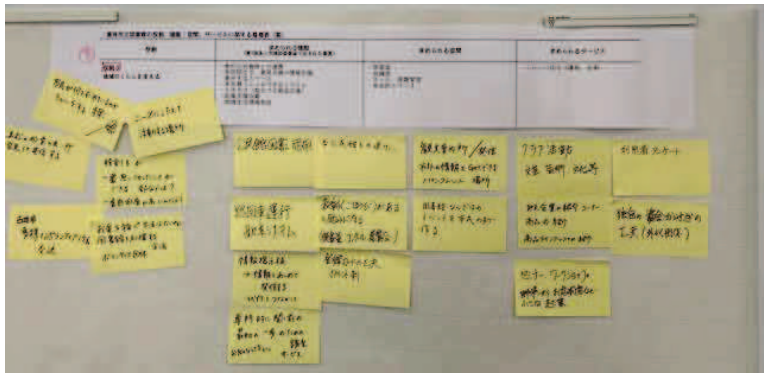
○求められる空間

・特設コーナー　ジオパークコーナー、カルストコーナー、ふるさとコーナー

○求められるサービス

・展示コーナーの充実　　・地域の歴史講座の充実

役割３　地域のくらしを支える



○役割について

・市民が何を求めているかキャッチする網　　・ニーズに応えて活動する場所
・美祢の四季の良い所を発見して発信する
・役割３が一番思い切ったことができる部分では？一番自由度が高いのでは？
・多様なボランティア活動、交流
・お金を稼ぐ方法はないのか、図書館を応援する方法、ボランティア団体

○求められる機能

・公民館図書の活用　　・公民館との連携　　・巡回車運行配本システム
・表彰（ごほうび）があると励みになる（読書量、コンクール、展覧会）
・情報掲示板→情報をあつめて発信する　MYT とつながって
・登録カードの工夫
・専門的に聞く前の、最初の一歩のための講座、サービス（お店を開く…）

○求められる空間

・観光案内所、発信、市外の情報を Get できる場所、パンフレット
・図書館ならではのイベントを市民の手でつくる

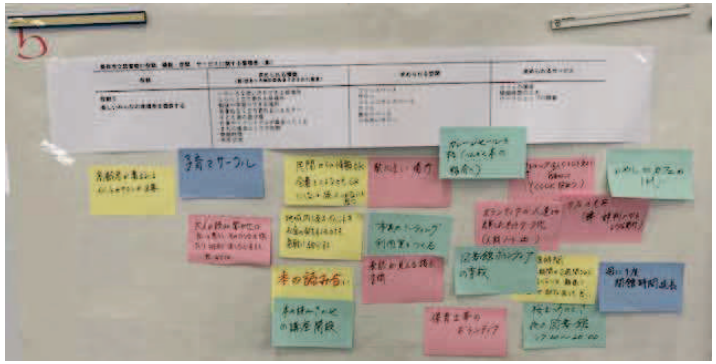
○求められるサービス

・クラブ活動　文芸、芸術、文化等
・地元企業の紹介コーナー、商品の紹介、商品ラインナップの紹介
・セミナー、ワークショップ　野菜づくり、お店開店など、小さな企業
・利用者アンケート　　・独自の資金稼ぎの工夫（外から団体）

美祢市立図書館基本計画策定業務	
令和4年度第8回美祢市立図書館あり方検討委員会　作業記録（株)龍環境計画	
日　時	2022 年 5 月 31 日（火）14：00～16：00
場　所	美祢市民会館　２階　大会議室
グループ C 参加者（敬称略）	委員：野原　妙子（利用者美祢地区代表） 豊田　康恵（利用者秋芳地区代表） 中原　和昭（社会教育委員） 吉村恵美子（一般参加）

STEP５：第７回委員会の議論やアンケート調査の結果をもとに、役割・機能・空間・サービスに関する整理表の大枠をつくりました。この整理表に不足分を補い、新しい図書館のあり方の議論を進めましょう。

役割５　楽しいみんなの居場所を提供する



○求められる機能

・高齢者が集まれるイベントやサロン　　・子育てサークル
・大人の読み聞かせは良いと思うし、その DVD を作ったり、WEB で流したりすると良いのでは
・民間からの情報 OK、会費を取るのも OK　にしないと続いていかないと思う
・地域内であるイベントをお金の発生するものでも気軽に紹介する
・本の読み合い　　・本の読み聞かせの講座開催

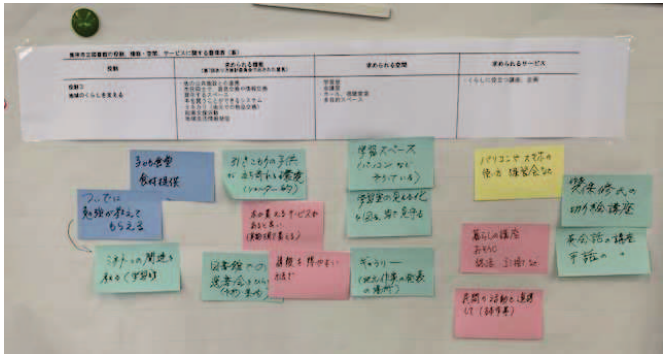
○求められる空間

・駅に近い場所　　・市民のミーティング利用室をつくる
・表紙が見える掲示空間

〇求められるサービス

・ガレージセールをする（つんどく本の紹介）
・（くらしに役立つ）ワークショップは内容によってくらしを支える
・ボランティアの人たちとの充実したネットワーク化（人財ノート etc）
・図書館ボランティアの育成　・保育士等のボランティア
・開館時間、返却期間が２週間なので
　月に１回ぐらいは朝遅くて、夜遅いや反対があっても良い
・週に１度閉館時間延長　　・桜まつりのとき、夜の図書館 17：00～20：00
・いやし＝カフェがほしい　・カフェの充実（評判になるような場所）

役割３　地域のくらしを支える



〇求められる機能

・子ども食堂、食材提供
・ついでに勉強が教えてもらえる
・ミネトとの関連を考える
・引きこもりの子どもが立ち寄れる環境（シェルター的）
・本が買えるサービスがあると良い（実物を見て買える）
・図書館での選書会を開く（予約・案内）
・情報を得やすい方法で

〇求められる空間

・学習スペース（パソコンなどそろっている）
・学習室の見える化を図る　みんなで見守る
・ギャラリー（地元作家の発表の場所）

〇求められるサービス

・パソコンやスマホの使い方　練習会など
・暮らしの講座　おそうじ、終活、ごみ捨てなど
・作家　久保修氏の切り絵講座
・英会話の講座、手話の講座
・民間の活動と連携して（古本市等）